

# 大和スタジアムグラウンドルール（卒業記念駅伝大会編）

2017年2月更新

コース長実測し直し

大和市野球連盟少年部

※ 各チームでグラウンドに出られるのは、監督1名、監視員1名、補助員1名の3名です。

## 1. 監督のしごと

- ① 次走者の呼出しおよび、走り終えた選手の誘導。

## 2. 監視員のしごと

- ① 自チーム選手の周回のカウント。  
周回ゾーンと中継ゾーンの間に一列に並んで待機しておく。
- ② 自チーム選手の中継時の誘導。  
誘導が済んだら他の選手の邪魔にならないように速やかに移動すること。
- ③ 「走者チェックリスト」への記入。
- ④ ゴール後は、速やかに記録員（総務委員）に「走者チェックシート」を提出する。  
（提出後は、監督、選手達と同じ場所に位置すること）

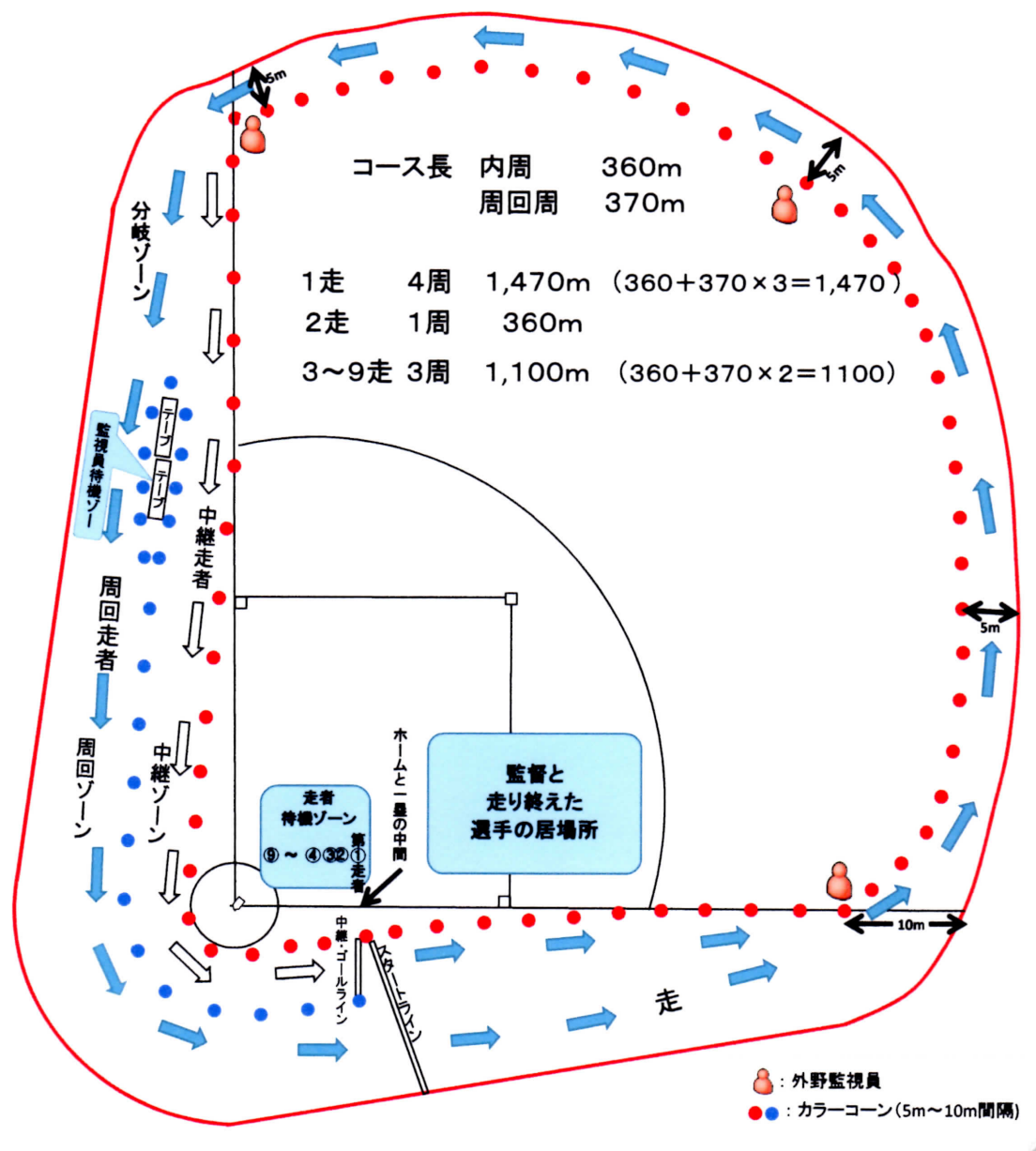
## 3. 補助員のしごと

- ① 待機選手や、走り終えた選手を指定域から離れないようにする。

## 4. 気をつけること

- ① 選手は指定域から応援すること。また、各塁のアンツーカーには立ち入らないこと。

最新



## 5. 会場設営のポイント

- ① スタートライン、ゴールラインは、ホームと一塁の中間点にする。
- ② スタートラインは、走行距離が不平等にならないように斜めに引く。
- ③ カラーコーンは、5m~10m間隔で置く。ロープは、選手のゾーン以外は張らない。
- ④ 外野スタンドから5mはなれたところにカラーコーンを置く。  
但し、ライト線の曲がる場所は、外野スタンドから10mの位置に置く。
- ⑤ 中継ゾーンの幅は約5mにする。また、次走呼び出し係を1名配置する。(H30~40cmの台を用意し見え易く)
- ⑥ 分岐ゾーン付近に記録用のテーブルを2台置く。
- ⑦ 外野監視員は3名(役員)をライト側の曲がり角、バックスクリーンの前、レフト側の曲がり角に配置する。